

II. 和文原著・総説・教科書

- (1) 相部則博、中村聡明、山崎秀哉: 乳房照射標準化に向けての取り組み. これからの乳癌診療 2015-2016. 監修 園尾博司、編集: 福田護、池田正、差益敏昭、鹿間直人. 64-72、金原出版、2016
- (2) 磯橋文明(共執筆、ワーキンググループ委員): 婦人科癌. 日本放射線腫瘍学会, 編: 放射線治療計画ガイドライン 2016 年版. 金原出版. 東京 2016
- (3) 今井祐樹、茶谷正史、坪井和生、藤原貫太、八木正之、立本里香、合田晴一、上田賢 進行鼻・副鼻腔腫瘍に対する三次元原体照射—21例の臨床的検討— 臨床放射線 61: 1773-1780, 2016
- (4) 小川 和彦, 磯橋 文明, 水野 裕一, 小泉 雅彦, 沼崎 穂高, 手島 昭樹【Radiotherapy Today 2016 放射線治療最前線 新しい高精度放射線治療の現状と展望】放射線治療の最新動向 人材確保と育成の最新動向 INNERVISION (0913-8919)31 巻 11 号 Page58-59(2016.10
- (5) 小泉雅彦、骨軟部腫瘍、放射線治療計画ガイドライン 2016 年版、日本放射線腫瘍学会 編、金原出版、東京、平成 28 年 9 月.
- (6) 小泉雅彦、1.11.1 過誤照射等の事故時の対応、外部放射線治療における QA システムガイドライン 2016 年版、日本放射線腫瘍学会 編、金原出版、東京、平成 28 年 4 月.
- (7) 島本博彰, 柿本直也, Kitisubkanchana J, 辻本友美, 隅田伊織, 中谷温紀, 内山百夏, 村上秀明, 古川 惣平. [2016] 口腔癌の化学放射線療法による白血球減少に対する Cepharanthine および Z-100 投与の臨床効果: 動注化学療法と静注化学療法の比較. 歯科放射線. 55: 60-7.
- (8) 鈴木 弦、山崎 秀哉, 山田 恵: 小児がん医療における放射線治療の役割. .小児がん医療の現状と今後】京都府立医科大学雑誌 125;721-728、2016
- (9) 瀧端 孟, 祖父江鎮雄, 西村 康, 村上秀明: 編. [2016] イラストでわかる歯科医学の基礎(第3版)、永末書店、東京、総 336 頁.
- (10) 平田 岳郎. 特集 有害事象の評価と対策 頭頸部扁平上皮癌に対する強度変調放射線治療後の甲状腺機能低下症予測モデル 臨床放射線 61:1097-1104 2016
- (11) 廣瀬麻子, 上田悦弘, 大平新吾, 五十野優, 辻井克友, 乾翔輝, 正岡祥, 谷口真, 宮崎正義, 手島昭樹. Web camera を用いた高線量率長線源治療装置の品質保証システム. 日本放射線技術雑誌, 72(3): 227-33, 2016
- (12) 茶谷正史 放射線治療計画ガイドライン 2016 年版. ガイドライン改訂作業委員長. 日本放射線腫瘍学会編 金原出版. 東京 2016:
- (13) 山崎 秀哉: 非切除例に対する放射線治療. 【新たに定義された“肝門部領域胆管癌”の診断と治療】外科治療と内科治療: 胆と膵 37;111-116、2016
- (14) 山崎 秀哉他: 膵臓癌. 放射線治療計画ガイドライン: p212-216、金原出版、2016
- (15) 山崎 秀哉; 肝癌の放射線治療. 京都消化器医会会報 32;15-23、2016

- (16) 吉岡靖生: 前立腺癌に対する小線源療法. がん放射線療法 Update2016. 医学のあゆみ(医歯薬出版株式会社)2016:257(1);111-115
- (17) 吉岡靖生: 高線量率組織内照射. 新前立腺癌学—最新の基礎研究と診断・治療—. 日本臨牀(日本臨牀社)2016:74(Suppl3);537-541
- (18) 吉岡靖生(共執筆、研究協力者): 放射線療法(組織内照射). 日本泌尿器科学会,編: 前立腺癌診療ガイドライン 2016 年版. メディカルレビュー社. 大阪 2016:173-174
- (19) 吉岡靖生(共執筆、ワーキンググループ委員): 前立腺癌—高線量率組織内照射—. 日本放射線腫瘍学会,編: 放射線治療計画ガイドライン 2016 年版. 金原出版. 東京 2016:229-233
- (20) 吉岡裕人、新保大樹、吉川信彦、吉田謙、上杉康夫、鳴海善文. 放射線腸炎に対する五苓散の治療効果 痛みと漢方、2016;26